

※ページの順番 左上⇒右上

左下⇒右下

風雪に強いハウスの 補強対策

農業用ハウスと各種袋

株式会社 江口屋 代表取締役 本間健夫

この度の「令和元年台風第15号・第19号」により被災された皆様に
謹んでお見舞い申し上げます。
皆様の安全と一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。
今回の補強対策説明会が、皆様のお役に立てることを
切に願っております。

株式会社江口屋 代表取締役 本間健夫

もくじ

0 自己紹介

0-1 株式会社江口屋について

0-2 江口屋の歴史

1 新潟におけるパイプハウスの標準

1-1 間口別パイプ太さ

1-2 基本構造 母屋パイプ本数、ビニペット等

もくじ

2 パイプハウスにおける主な補強

2-1 ハウス全体

2-2 ハウス妻付近

3 補強以外の強風対策

3-1 手軽に出来る対策

3-2 機材を使った風対策

4 今すぐできるカンタンおすすめ補強

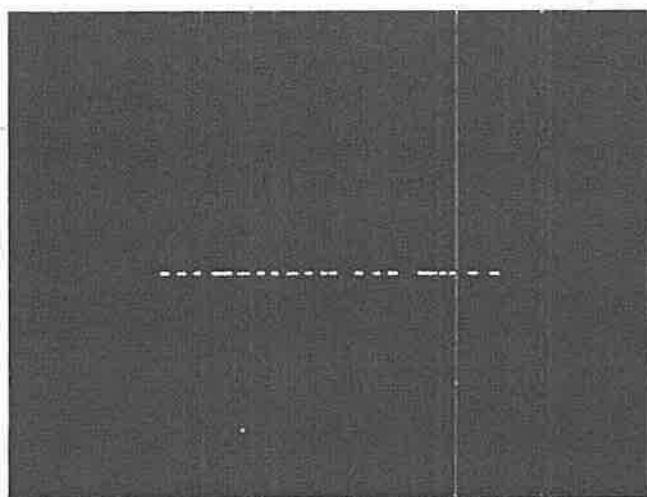
5 参考資料・当社の48.6ハウス

0-1 株式会社 江口屋 について

Youtubeで「江口屋」を検索して、会社案内をご覧ください。



株式会社 江口屋 広報部



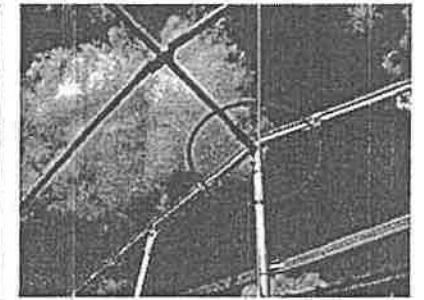
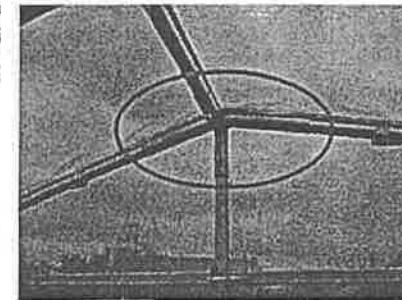
2024年1月1日

株式会社 江口屋 案内動画

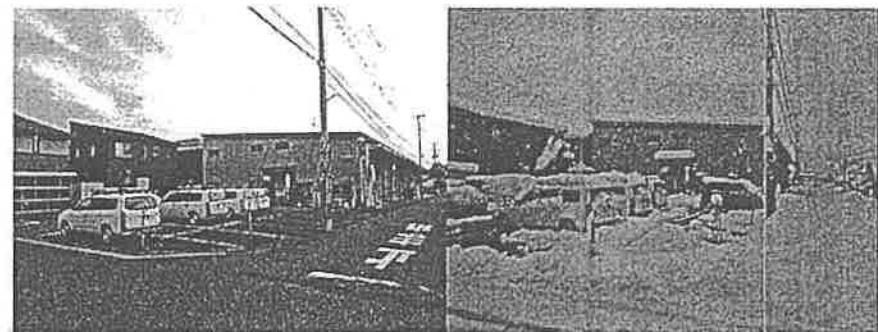
7

0-1 株式会社 江口屋 について

三つ又のマークは、当社オリジナル金具・妻アーチジョイントをかたどったマークです。



0-1 株式会社 江口屋 について



2024年1月1日

株式会社 江口屋 案内動画

8

0-2 江口屋の歴史

創業 江戸末期 文久元年(1861年ごろ) 初代 本間徳蔵

阿賀野川沿い、新潟市東区と
江南区の境目の「江口村」より
新潟市中央区沼垂(ぬつたり)に
出てきて、紙の卸売を始めた
事により、屋号を「江口屋」とした

昭和27年9月に株式会社に改組



0-2 江口屋の歴史

昭和39年 ポリマルチおよび米袋製造部門が「旭ポリエチレン株式会社」として分社化

昭和57年 長岡営業所新築

昭和60年ごろ 本社を新潟市中央区沼垂から東区江南に移転

平成4年 上越営業所新築

0-2 江口屋の歴史

紙の卸をしている中で、金封(のし袋)・ローソク・線香なども扱うようになり、
ローソクは一時期自社生産していた

ロウ液に和紙を浸したロービキ紙が、スイカの保温資材として使われ始めることにより、
紙の卸から農業資材販売にシフトしていく

現在68期目



次の章に入ります



1 新潟におけるパイプハウスの標準

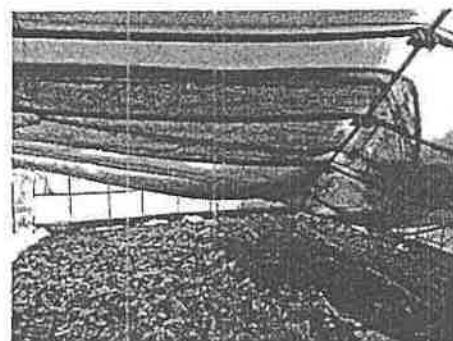
茨城県とは環境が違いますので、
まず新潟のハウスにおける標準を説明します。

連棟ハウスは、ごく一部の大型の鉄骨ハウスのみで、
新潟県では存在しません。(谷間に雪が積もって潰れるため)



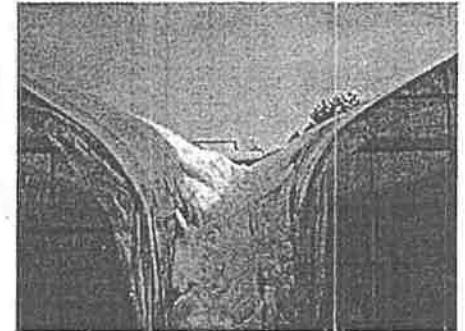
1-0 新潟におけるパイプハウスの標準

被覆材が古いと、汚れに雪が積もって
ハウスがつぶれます。



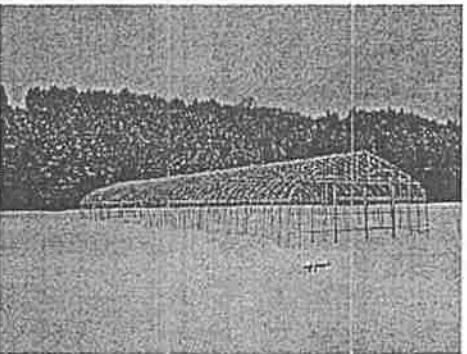
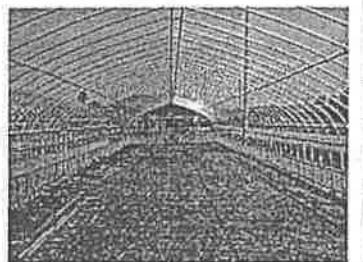
1-0 新潟におけるパイプハウスの標準

ハウスとハウスの間が狭くても、
雪でつぶれます。



1-0 新潟におけるパイプハウスの標準

水筒育苗ハウスは、屋根のビニールを
剥して、冬を乗り越えます。



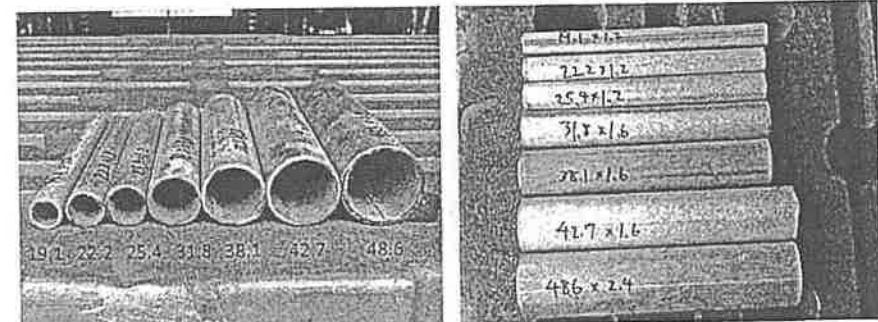
1-1 間口別パイプの太さ

間口	2.5間 (4.5m)	3間 (5.4m)	3.5、4間 (6.3、7.2m)	4.5、5間 (8.1、9m)	5.5、6間 (9.9、10.8m)
径	19.1	22.2	25.4	31.8	38.1 42.7
肉厚	1.2	1.2	1.2	1.6	1.6 1.6 2.4

間口を10.8mより広くしたい場合は、鉄骨ハウス

赤い文字は当社でよく扱うパイプ

1-1 間口別パイプの太さ



1-1 間口別パイプの太さ

引っ張り強度(単位:N ニュートン)について

従来、48.6x2.4以外はほとんど400Nでしたが、(48.6x2.4は500N)

渡辺パイプのタフパイプ、マルイチのエコハード、大和鋼管のSTX780などの登場により、600N~780Nが標準となりつつあります。

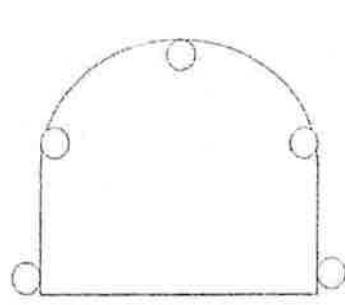
単純に、従来の1.5倍程度の強度があります。

1-2 基本構造 奥行直管本数、ビニペット

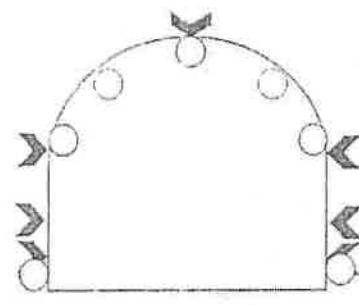
間口	2.5	3	3.5	4	4.5	5	5.5	6
直管	5	5	7	7	9	9	11	13
VP	6	6、7	7	7(9)	7(9)	7(9)	7(9)	7(9)

7(9)について、7列ですが肩はダブルペットを使用します
農POを展張する場合、峰(天井)にビニペットを1本、
またアーチパイプ沿いに2間おきにビニペットをつけます

1-2 基本構造 奥行直管本数、ビニペット

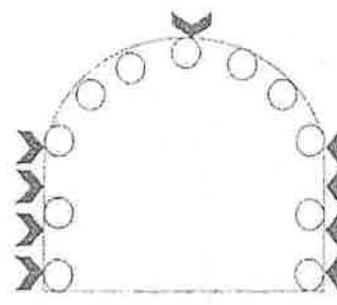


間口2.5間、3間 農ビ



間口3間～4間

1-2 基本構造 奥行直管本数、ビニペット



間口4.5間以上

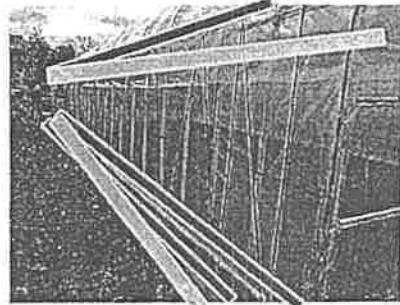
ビニペットが入っている肩にもパイプを入れる
(できればダブルペットが望ましい)

スソ上は番線やロープではなくビニペットを使用

スソ下(地際)もビニペットを使用し、
スシートは地面に埋め、
ビニペットにマイカ線止めを挟む

1-2 基本構造 奥行直管本数、ビニペット

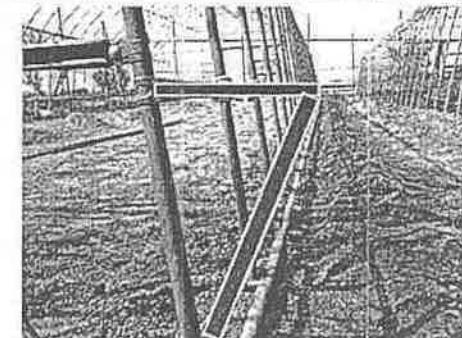
ビニペットが入っている肩にもパイプを入れます



・ビニペット
・直管パイプ

1-2 基本構造 奥行直管本数、ビニペット

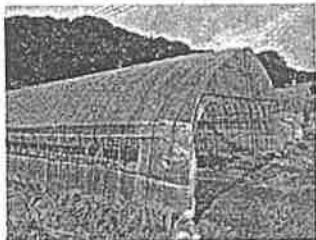
スソフィルムを張る際、
ロープやワイヤーを使用しません。
上下ビニペットで止めます。
また、地際のビニペットに
マイカ線止め金具「マイカ」をつけます。



1-2 基本構造 奥行直管本数、ビニペット

参考画像

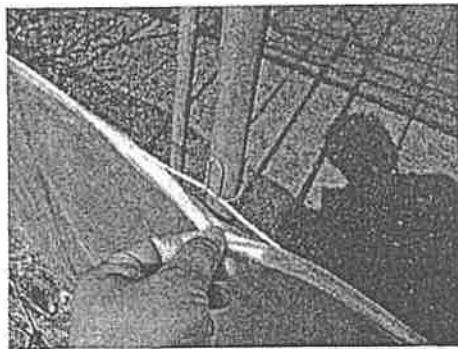
栃木県のイチゴハウスにおける
スコ用フィルムの展張例



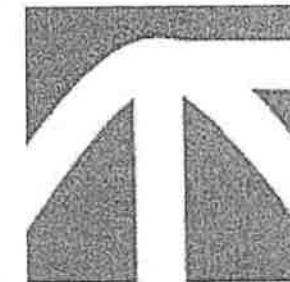
2011年4月10日

株式会社 江口農業機械販売

12



次の章に入ります



2011年1月10日

株式会社 江口農業機械販売

13

2 パイプハウスにおける主な補強

ここでは、新潟県内で取り入れられている補強や、

オール足場管(太さ48.6mm)
当社オリジナルパイプハウスである
48.6ハウスの補強方法について、
ご紹介いたします。 .



2011年4月10日

株式会社 江口農業機械販売

12

2-1 ハウス全体 合掌補強

- ・ハウスの奥行方向に対し、
2間(3.6m)おきに入れます。
- ・主にパイプ径25.4mm以上の
ハウスに行います。

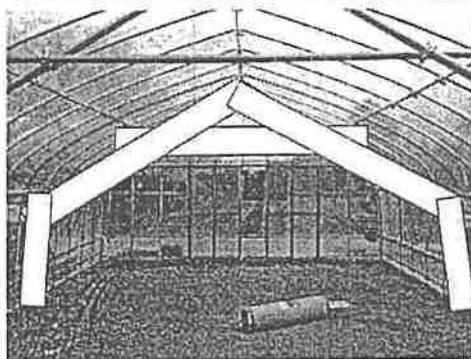


2011年1月10日

株式会社 江口農業機械販売

13

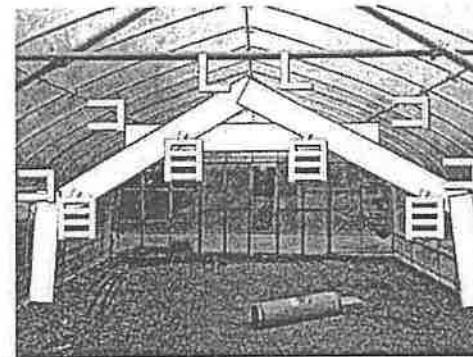
2-1 ハウス全体 合掌補強



間口3間の場合

- ・斜め×峰 Lコン2ヶ
- ・梁×中間 コンクラ2ヶ
- ・柱×肩 コンクラ2ヶ

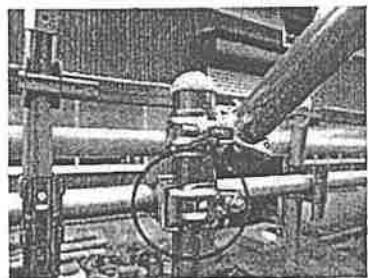
2-1 ハウス全体 合掌補強



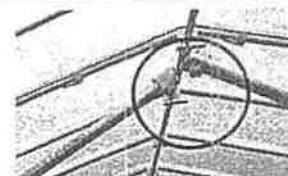
間口3間の場合

- ・斜め×峰 Lコン2ヶ
- ・梁×中間 コンクラ2ヶ
- ・柱×肩 コンクラ2ヶ
- ・斜め×梁 自在クランプ2ヶ
- ・斜め×肩 自在クランプ2ヶ

2-1 ハウス全体 合掌補強



コンクラ

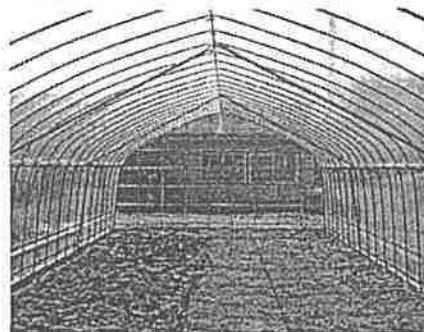


Lコン



コンクラ

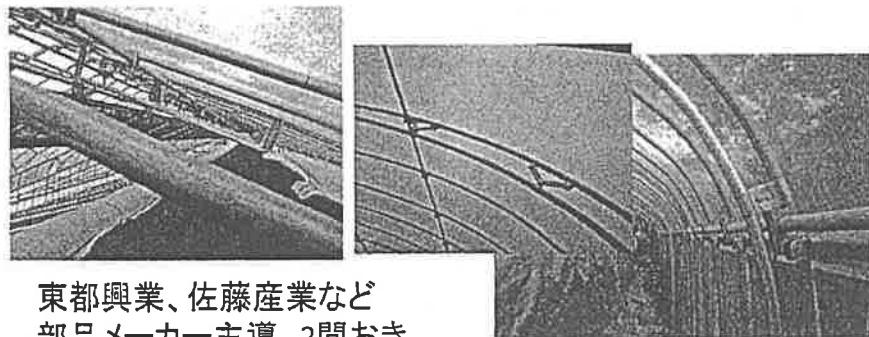
2-1 ハウス全体 合掌補強 △型



ラムダ型、梁無し型

梁部分がなくても
合掌補強を行うことがあります

2-1 ハウス全体 ニ重アーチ メーカー式



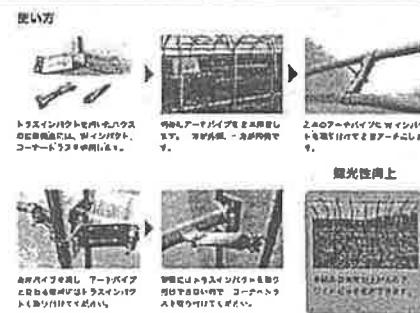
東都興業、佐藤産業など
部品メーカー主導 2間おき



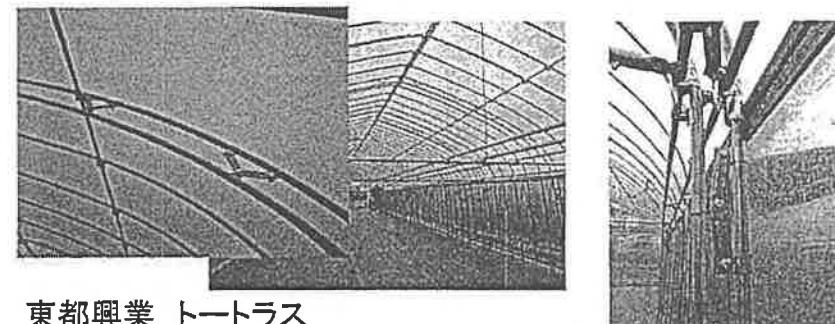
2-1 ハウス全体 ニ重アーチ メーカー式 佐藤産業



佐藤産業 ト拉斯インパクト



2-1 ハウス全体 ニ重アーチ メーカー式 東都興業



東都興業 トートラス



2-1 ハウス全体 ニ重アーチ メーカー式 佐藤産業

佐藤産業

ダブルアーチ
補強金具

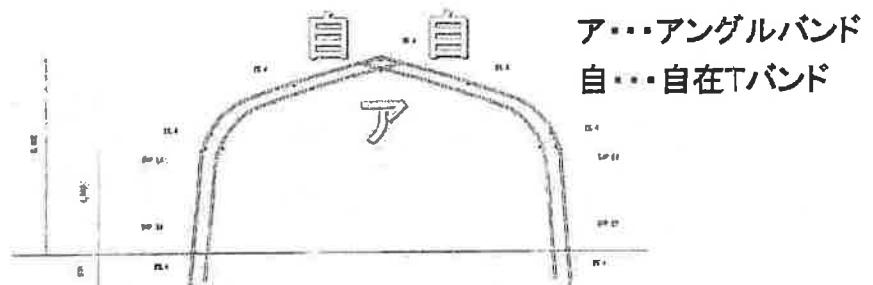


2-1 ハウス全体 ニ重アーチ NS式

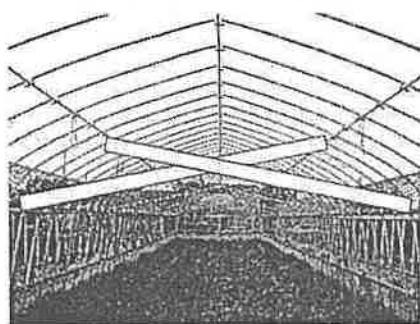
江口屋のかつての施工会社である
新潟資材でよく行われた方式 2間おきに行う
カーテンをつける場合は1間おき

元のアーチの頭を20cm切ったものを使用
交差箇所はアングルバンド、先端は自在Tバンド

2-1 ハウス全体 ニ重アーチ NS式



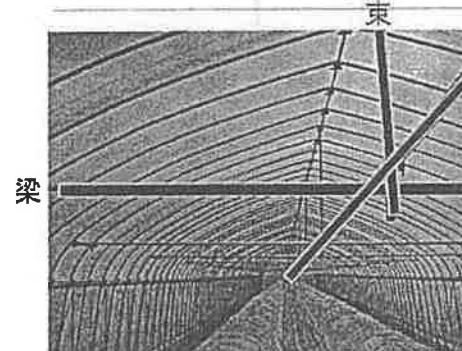
2-1 ハウス全体 エックス補強



中間母屋と肩直管をつなぎ、
交差する箇所を
アングルバンドで止める
2間おきに行う

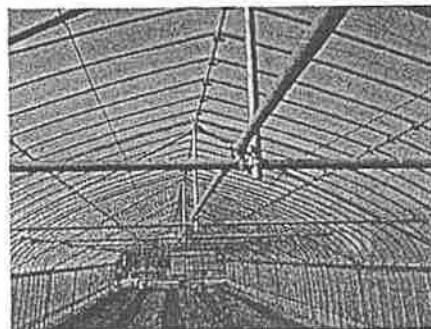
ニ重アーチに準ずる強度あり

2-1 ハウス全体 梁、束、桁



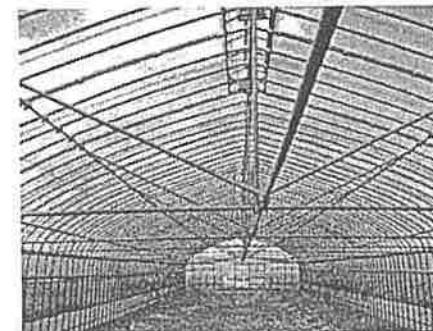
1間から2間おきに行う
梁はタイバーとも呼ばれる

2-1 ハウス全体 梁、束、桁 × 合掌



合掌補強と組み合わせることも出来る

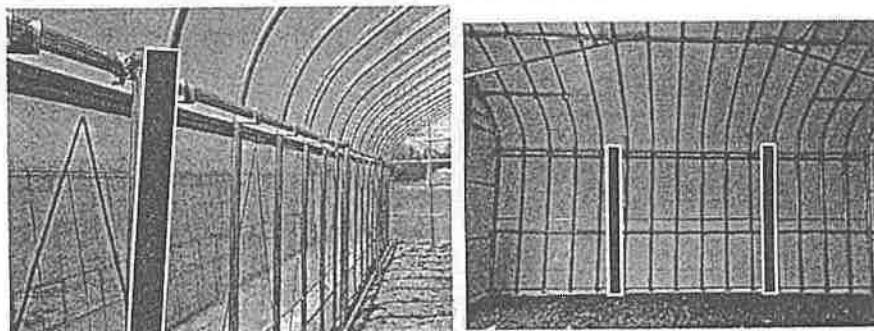
2-1 ハウス全体 梁、束、桁 × 放射



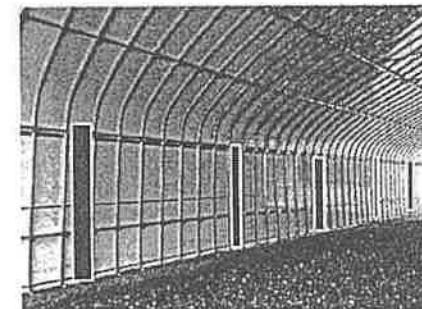
交点にさらに中間母屋からパイプを持って来る補強

合掌補強が主流になり、廃れた

2-1 ハウス全体 肩柱



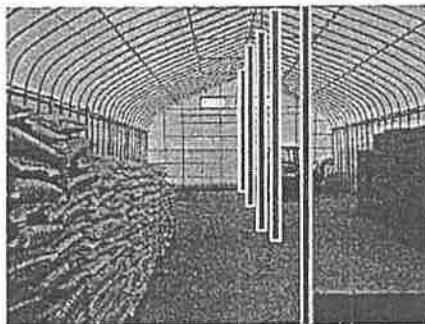
2-1 ハウス全体 肩柱



合掌補強の柱部分
これだけでも十分効果あり

2間おきに設置
肩パイプとはコンクラや
クロス金具、
スーパークロス等で止める

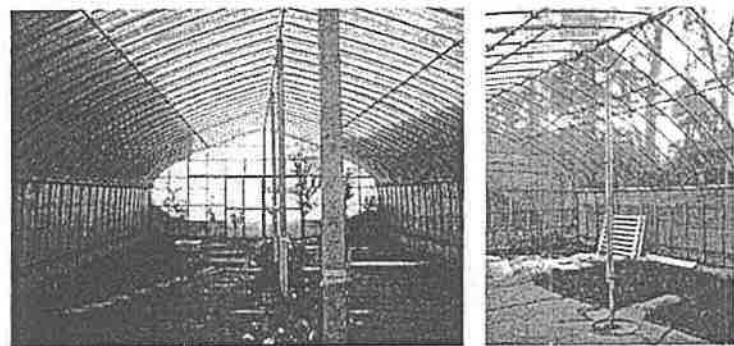
2-1 ハウス全体 中柱



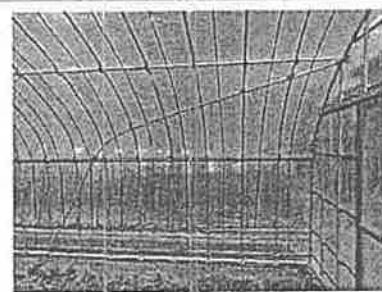
雪対策、2間おきに設置
足場管を使用

峰はLコンクラまたは
トーチクランプ(当社品)、
地面はジャッキベース

2-1 ハウス全体 中柱



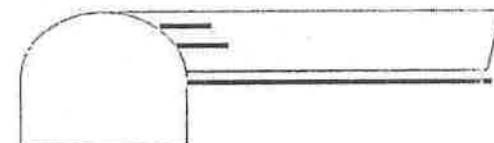
2-1 ハウス全体 筋交い



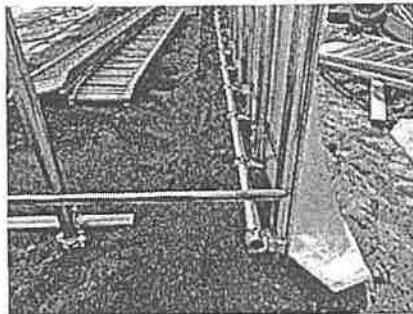
あまり意味がないので、おすすめしません

2-1 ハウス全体 筋交い

筋交いを行うくらいであれば、肩の直管をもう1列足すか
あるいは太くするか、
また後述の端ハシゴ(妻ハシゴ)をお試しください。



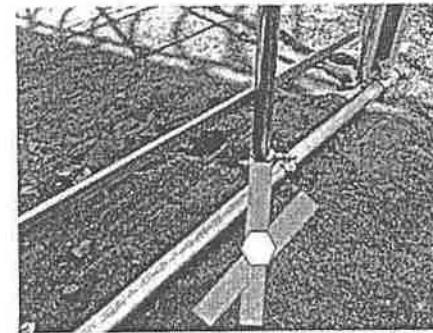
2-1 ハウス全体 ネカセ



アーチパイプを20cm掘った
ところに、31.8mm以上x50cmの
パイプを平行に寝かせる
1間おきが望ましいが
1.5~2間おきでも可

らせん杭、アンカーよりも強い

2-1 ハウス全体 ネカセ

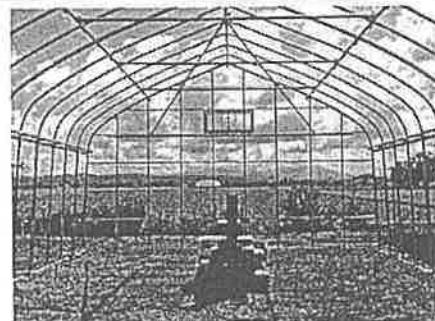


アーチパイプを20cm掘った
ところに、31.8mm以上x50cmの
パイプを平行に寝かせる
クロス金具やクランプで止める
沈下防止、引抜防止になる

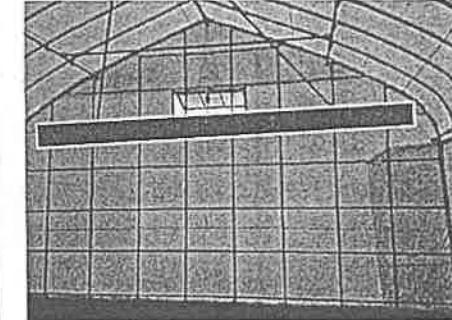
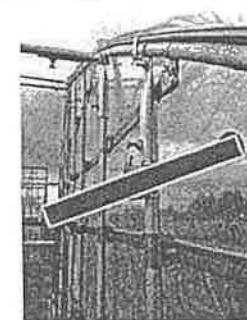
らせん杭、アンカーよりも強い

2-2 ハウス妻付近

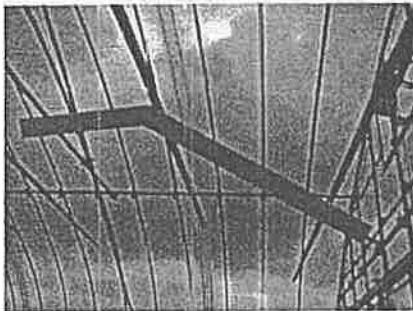
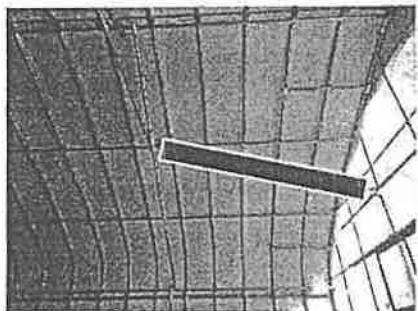
一般的には、ハウスの前妻と後妻の
中間あたりがもっとも弱いと
されていますが、
妻面付近にも十分な補強が
必要です。



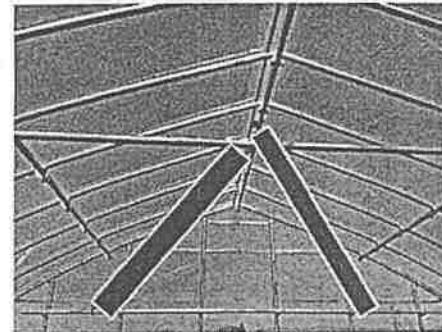
2-2 ハウス妻付近 妻胴縁



2-2 ハウス妻付近 妻胴縁+ナナメ

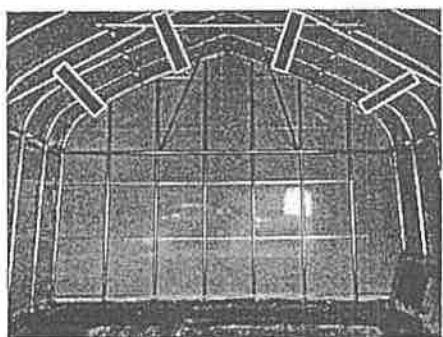


2-2 ハウス妻付近 妻胴縁+ナナメ



峰パイプまたは中間母屋から
妻胴縁までをパイプで繋ぐ

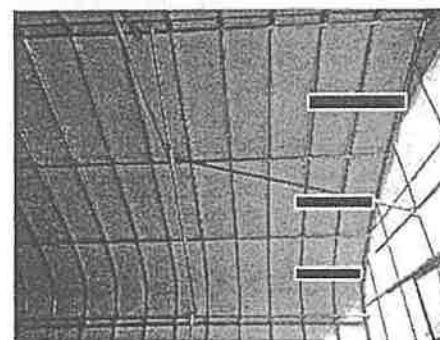
2-2 妻付近 端ハシゴ(妻ハシゴ)



妻から2スパン目までの
アーチ間隔+10cmの直管を
アーチパイプとクロス金具で
止める

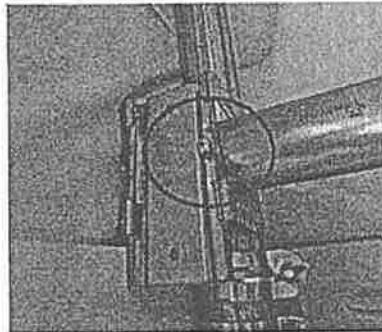
クサビに必ずテクスビスを
打つこと

2-2 妻付近 端ハシゴ(妻ハシゴ)



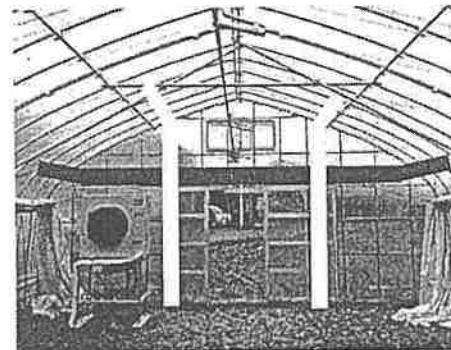
(奥行の直管を含め)
妻柱と同程度の本数が
入っていればいいです

2-2 妻付近 端ハシゴ(妻ハシゴ)



クロス金具のクサビに、
必ずテクスビスを
打ってください。

2-2 ハウス妻付近 L曲げ



妻面補強のジャンルで、
新潟では大変メジャー

妻胴縁と端ハシゴを兼ねる

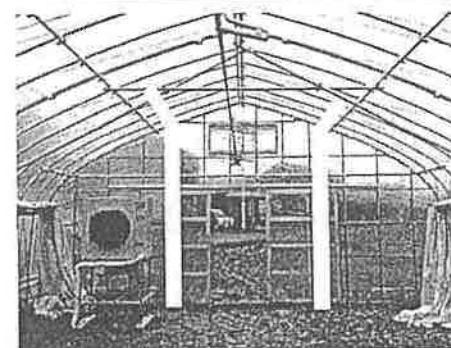
2-2 ハウス妻付近 L曲げ



まず妻胴縁のL曲げを
取り付ける、ドア上が望ましい

L曲げが42.7以上でない場合
妻柱とのクロス金具は
スーパークロスでないと
ドアレールに引っかかる

2-2 ハウス妻付近 L曲げ

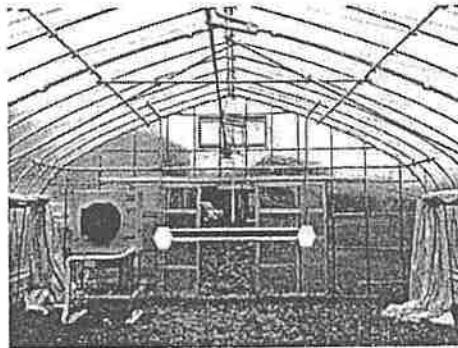


次に柱としてL曲げを
取り付ける

L曲げパイプとアーチパイプは
普通のクロス金具で止める

アーチは2か所止める

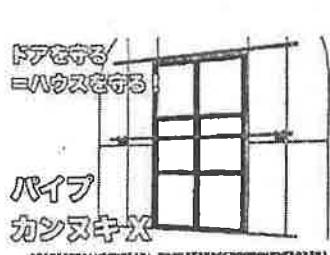
2-2 ハウス妻付近 カンヌキ



ハウス入口ドアが風で飛ばされると、中からの風圧で天井フィルムが吹っ飛びか
ハウスが浮き上がって飛びます。
L曲げのハウスであれば、クランプと直管ですぐ出来ます。



2-2 ハウス妻付近 カンヌキ



ハウス内側からかける
佐藤産業のパイプカンヌキ×



2-2 ハウス妻付近 カンヌキ

台風対策に!
既存のハウスにも取り付け簡単!
取り外し可能!



取り付け方



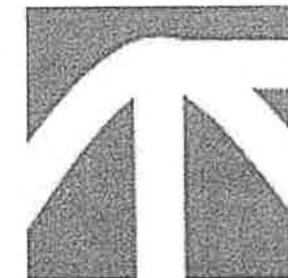
①ドアの玄関手を開けざる
②ドア枠に穴を空け付け
取り付けには電動ドリルが必要です

ハウス外側からかける
東都興業の
カンヌキセット



組み立てるだけ!

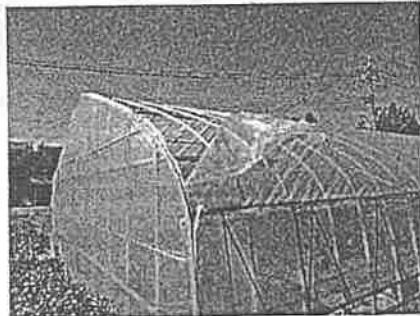
次の章に入ります



3 補強以外の強風対策

強風で損壊するハウスの特徴の一つとして、
ドアを破壊されてハウスの一番奥、
あるいは奥から戻ってきてまた手前の
屋根フィルムのみ飛ばされる、
という状況が見受けられます。
そのための対策をいくつか
ご紹介いたします。

先ほどご紹介しましたカンヌキも有効です。



3-0 補強以外の強風対策

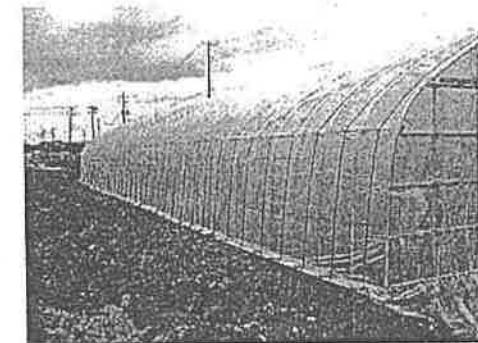


3-1 手軽に出来る強風対策

まず、既に皆さんに行われているであろう
強風対策をご紹介いたします。

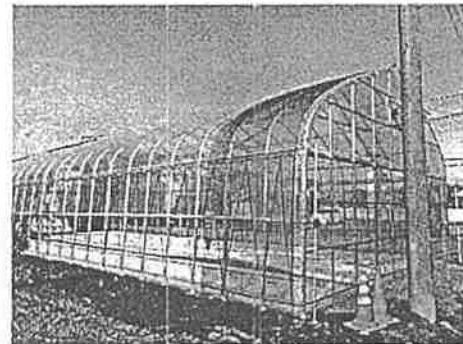
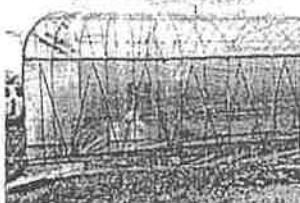
3-1 マイカ線締め直し

農ビの場合は、マイカ線を
きつく締め直してください。



3-1 妻面付近に防風網

妻面から2スパンの上に、防風網を被せて下さい。防風網のかわりに、幅広のハウスベルトもいいでしょう。

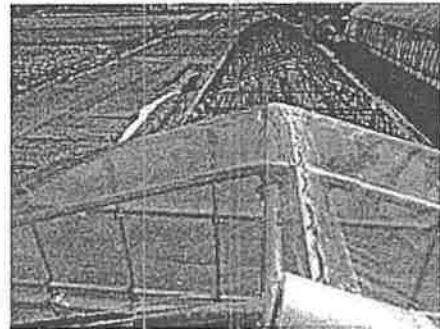


2011年4月
株式会社 ハロ農業機械販売

3-1 ハウス峰にビニペット取付

農POを展張する際に行います。
テクスピスではなく、ヒロパイプジョイントで固定します。
(テクスで強風に飛ばされたハウスあり)

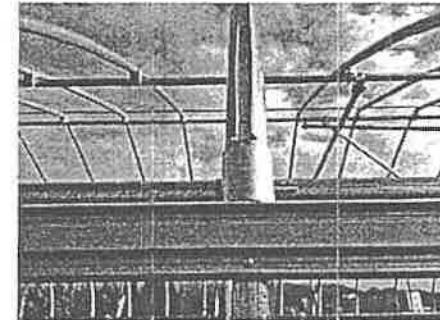
ストロングタイプのスプリングを使用し、ビニペットつなぎ目からの雨漏りを防ぐため、テープを貼ります。



2011年4月
株式会社 ハロ農業機械販売

3-1 アーチ沿いにビニペット取付

新潟では2間おきに取り付けますが、妻面のみピッチを狭くする場合もあります。



2011年4月
株式会社 ハロ農業機械販売

3-1 パイプ接続部にテクスピス

もしパイプのつなぎ目にテクスピスがなかったら、インパクトドライバでテクスピスを打ち込んでください。
または、カシメ器でかしめてください。



2011年4月
株式会社 ハロ農業機械販売

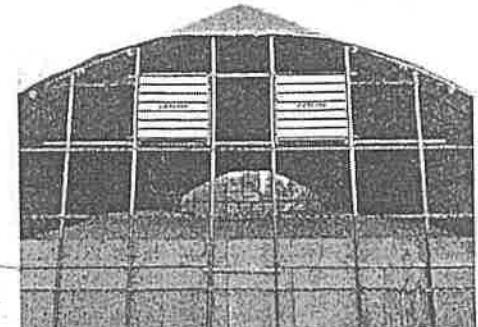
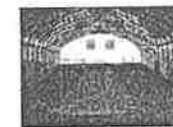
3-2 機材を使った強風対策

次に、排気のための機材を使った強風対策を
ご紹介いたします。

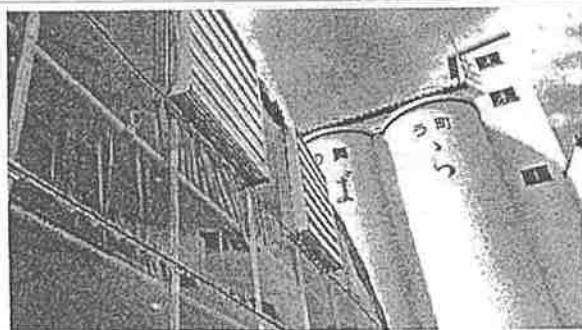


3-2 妻面に風圧シャッター取付

間口が広いハウスの場合、奥の妻面に
風圧シャッターを設置します。
風が自動で抜けていきます。
(バタバタと音がうるさいので、周囲に
住宅がある場合はご遠慮ください)



3-2 妻面に風圧シャッター 動画



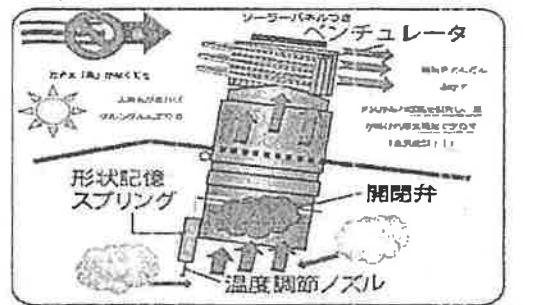
3-2 空動扇

空動扇は風抜けが非常にいいのですが、
フィルム張替えの際に非常に手間がかかり、
また初期コストもかかるようですので
(1台3万円程度 × (ハウス面積÷15坪)台)
積極的にはおすすめしません。

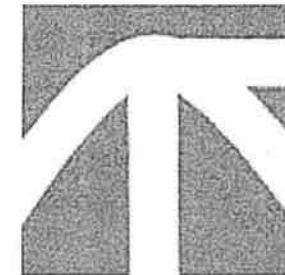


3-2 空動扇

空動扇/ソーラーとは…



次の章に入ります

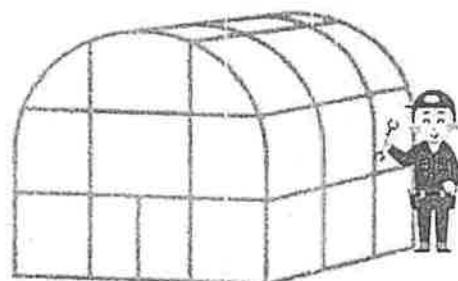


4 まとめ 今すぐできるカンタン補強

様々な補強や強風対策を見てきましたが、

最後に、明日から自分で出来る

おすすめの補強を振り返ります。



4 肩柱

1間(1.8m)おきに

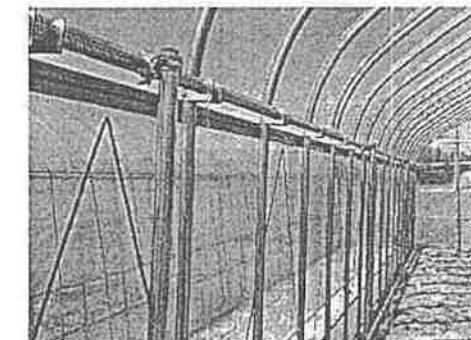
足場管(48.6mm)設置

地中に50cm程度埋める

直角管とはクロス金具や

コンクリートなどで止める

横からの風に強くなり、
肩の直管が押されなくなる

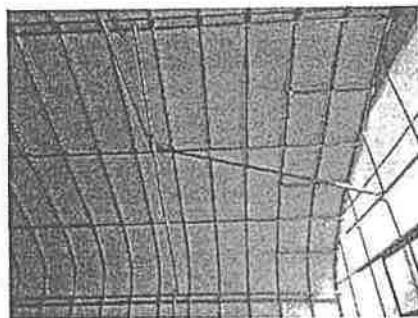


4 端ハシゴ(妻ハシゴ)

両妻面に設置

アーチパイプと同じ太さで、
長さは2スパン+10cm程度
クロス金具で止めるが、
必ずクサビにインパクトドライバでテクスを打つ

妻面から漏れることなくなる



4 二重アーチNS式

ハウスと同じアーチパイプの先端を

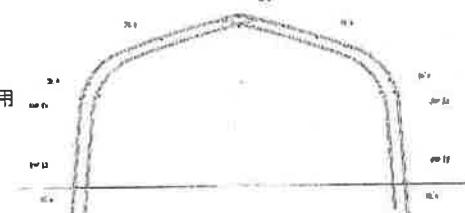
20cmカットし、先端と既存のアーチパイプは
自在Tバンド等で止める

二重アーチの交差部分はアングルバンドを使用
肩に同様のパイプを通しクロス金具で止める

2間おきに設置

上方向の風に強くなる

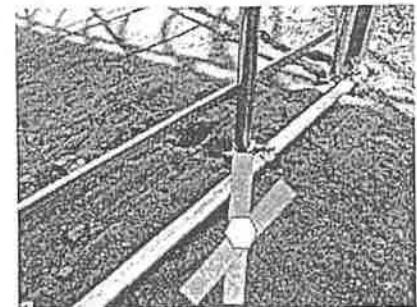
新潟県で普及している合掌補強と同程度の効果



4 ネ力セ

1.5間から2間おきにアーチパイプ根元を20cm掘り、
31.8mm以上の太さで長さ50cmのパイプを
アーチパイプとクロス金具で止め、
土を埋め戻す

アンカーと同程度の強さにより、
ハウス自体が風で飛ばなくなる



4 二重アーチNS式

自在Tバンド

二重アーチ

アングルバンド

二重アーチ肩直管

クロス金具

4 まとめ 今すぐできるカンタン補強

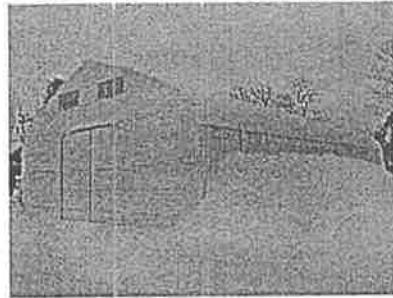
以上、これらの補強方法で

皆様のお役に立てることが出来れば幸いです。



5 参考資料 当社の48.6ハウス

豪雪地帯の農業用倉庫としても使用されています。

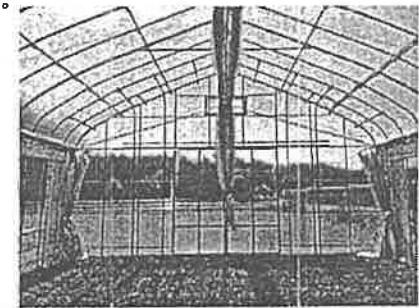


5 参考資料 当社の48.6ハウス

骨材すべて足場管(48.6φ×2.4mm)で建てた、当社の48.6ハウス。

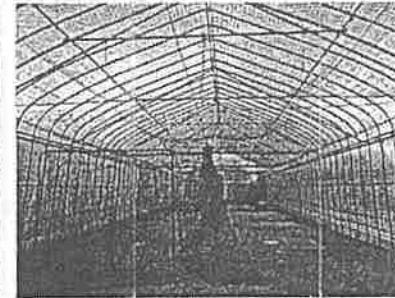
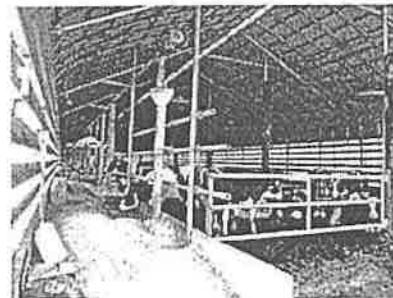
水戸市でも9mx18m1棟を建設したことがあります。

(現在は茨城県内での施工は行っておりません)



5 参考資料 当社の48.6ハウス

牛舎や、野球用ハウスとしても使われています。



ご清聴、ありがとうございました。



株式会社 江口屋 代表取締役 本間健夫



28
29